



ファンド部会“玉手箱”のご紹介

あなたは、眠っている宝物をお持ちではありませんか？

大変な思い出で手にいれた物なのに、何時の間にか関心がなくなって片隅に置き忘れてしまっている。誰か他の人ならもっと大事に使ってくれるかもしれない。価値のある品物だけれど欲しい人に差し上げても良い、そのような逸品をお持ちの方は、ファンド部会の“玉手箱”にご寄付をお願いしたいという趣旨で“玉手箱”を設置することにしました。

ファンド部会では、この玉手箱の中の宝物の価値を認めて、求めたいという人には自由にお持ち帰りいただけるようにいたします。ただし、“玉手箱”の隣には、「かまくらファンド」の募金箱が並べて置いてあります。

「かまくらファンド」はファンド部会が自主事業として、社会貢献的な市民活動団体に支出している助成金の資金源です。

新しく“玉手箱”の宝物を手にした人が、この募金箱に対して何がしかの寄付をしていただけることを私たちは期待しています。

“玉手箱”を介してあなたの眠っている宝物が、市民活動に役立つことは素晴らしいと思われませんか？

(お問い合わせはファンド部会 岡田まで)



- 受け付けは随時行っています。
(但し、NPOセンター大船のみ)
- 衣服、食料品、大きなもの、靴、古本などは
お断りいたします。
- ご相談がある場合は月1回(第1土曜日)の
11:00~13:00にNPOセンター大船
にて岡田が伺います。